



九州工業大学情報工学部では、
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として
『サイエンス・カフェ』を開催しています。

第6回 サイエンス・カフェ @九工大情報工学部

●日時：2011年 **12月9日(金)**
18:00~19:30

●場 所：九州工業大学・飯塚キャンパス
福利施設2階喫茶 飯塚市川津 680-4

●テーマ：『最先端ナノテクによる
ポリシング (磨き)』

●ゲスト：木村 景一 氏
きむら けいいち

(情報工学研究院
機械情報工学研究系
教授)

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み 必要 (定員20名)

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電 話：0948-29-7509 (平日10:00~17:00)

メー ル：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

一般の方々が、科学者と、お茶やコーヒーを飲
みながら、気軽に科学について語り合うことで、
コミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、
その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、
インド、オーストラリアなど世界各地に拡がり、
日本では2004年に京都で始められたのが
最初といわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の
方々の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を
提供しながら、参加者みんなで考えることを
とおして、科学への関心と理解を深めようと
いうものです。科学を身近に楽しめるイベントと
して注目されています。



ゲスト紹介

きむら けいいち
木村 景一 氏

情報工学研究院
機械情報工学研究系
教授

ポリシング技術は、従来からレンズ、宝石
の研磨などに適用され、人類最古の精密加工
技術として科学の進歩とともに様々な方面に
応用されてきました。最近ではCMP(化学的機
械研磨)技術と名前が変わり、半導体チップ、
液晶パネル、LED素子などの超精密ナノ加工
技術として注目を集めています。ここでは、
ナノメートルレベルの加工精度を実現する最
先端の超精密ナノ・マシニング技術として、
その歴史的な発展、謎だった材料除去メカニ
ズムの詳細、さらに最近の最先端の応用など
についてお話しします。